

一繋ぎ、結び、銀の歴史に続く物語をここから

島根県立  
大田高校

VOL.25

3学期

- 今回のつむぎでは2年生の総合的な探究の時間で行う **探究学習** をテーマにその活動を紹介します -大田高校2年生  
探究学習成果発表会徹底  
解剖!!

## 2年生 普通科

ダイコウプロジェクトとは、グループに分かれ、地域と連携しながら、大田の地域課題について1年かけ探究する授業です。各班、理想の大田市を掲げ、それが実現できるよう生徒だけでなく地域の大人の力を借りながらプロジェクトの実施や活動・成果の証を行います。

ダイコウプロジェクト  
(地域課題解決型学習)

## 2年生 理数科

理数科課題研究とは、グループに分かれ科学及び数学に関する課題を設定し、その課題の解決を図る授業です。論文の査読、実験・観察等の活動を通して、専門的な知識と技能の深化、総合化を図るとともに問題解決の能力や自発的創造的な学習態度を育てることを目的としています。



## 理数科課題研究

## 1月31日 6-7限 全グループ発表

「探究学習成果発表会～全グループ発表～」を行い、普通科・理数科の総勢33グループが取り組みの成果を発表しました。発表は5つの会場に分かれて行い、1年間、探究学習でお世話になった地域の伴走者から質疑や講評をいただきました。

普通科・理数科合同の発表会は今回が初の取り組みで、学科によって取り組む課題は違いますが、視点の違いや研究の進め方においてお互いに参考となる点も多く、切磋琢磨し合える時間となりました！

2-1  
会場

## 普通科

- ・働き世代よ！運動しよう～
- ・大田市の食品廃棄物を減らそう！
- ・学生にとって利用しやすい大田市中央図書館にする
- ・大田高校の近くの施設はどのように利用できるか

## 理数科

- ・Wi-Fiの電波の性質を調べてみよう
- ・体力テストに関する研究

2-2  
会場

## 普通科

- ・在住外国人の生活
- ・僕達のサンドイッチdeみんなハッピー
- ・温室効果ガスの削減(=大森町の竹害被害に絡めて)
- ・漁ギョウパワーで大田を誇ろう!!

## 理数科

- ・ケミカルガーデン
- ・ゼオライトの可能性を探る

2-3  
会場

## 普通科

- ・若者の流出の原因を調べる
- ・大田市の魅力をフェスで広めよう！
- ・受験生の疲れを解消する
- ・あなたのそばに三瓶そばを！
- ・石見銀山を大田市の人に再確認してもらう

## 理数科

- ・炭の善悪2面性について
- ・Create the school emblem with functions

M2  
会場

## 普通科

- ・大田市の経済を循環させる
- ・幅広い年代の観光客に合う温泉津巡り！
- ・商店街の発展
- ・三瓶盛り上がりすぎて芝生
- ・大田市復活！～少子化なんて怖くない！～

## 理数科

- ・～ $\sin^1 \cos^1$ に迫る～
- ・「アプリ開発」～大高生の役に立つようなアプリを目指して～

M3  
会場

## 普通科

- ・とりま行きません？～三瓶リフトで人生改革～
- ・大田市における災害時の対策
- ・バスでバスろう！！～三瓶日帰り旅～
- ・大田市に人って来るの？～こさせます～
- ・関係人口を増やし大田市の活性化を目指す

## 理数科

- ・セイタカアワダチソウの効能と活用
- ・植物の葉の変化について



## 当日の写真



## 2月7日 5-6限 普通科 代表発表



全グループ発表で選出された代表5チームが発表を行いました。会場には1年生やコンソーシアム役員をはじめとする地域のみなさまなど、総勢300人が参加し、代表5チームの発表を聴講しました。

代表の5チームは、全グループ発表以降も各自で発表練習を行い、本番に向けての準備を行っていました。本番直前は緊張していたものの、ステージ上では、前回よりも更に熱のこもったプレゼンを行い、活動の成果を発表していました！

そして、普通科の発表後にはダイコウラボで活動する大筑プロジェクトが発表を行い2年間の活動の成果を発表しました。(大筑プロジェクトの詳細は下記に掲載)

### 代表チーム

- ・学生にとって利用しやすい大田市中央図書館にする
- ・漁ギョウパワーで大田を拘う!!
- ・あなたのそばに三瓶そばを!
- ・三瓶盛り上がりすぎて芝生
- ・バスでバズろう!!～三瓶日帰り旅～

### ダイコウラボ

- ・身近な人に大森を広めたい



## 2月1日 5-7限 理数科 課題研究発表会



生徒たちは約半年間行った研究の成果を発表しました。また、今年度は理数系に特化した分野だけでなく、生活科学やスポーツ科学といった新しい分野の研究もあり、例年以上に多様な研究が行われていました。

各班の発表後には理数系を担当する本校の教員や発表を聞く生徒たちからも鋭い質問が飛び、発表した生徒は最後まで研究の説明に徹していました。

審査の結果、「数学2班」と「物理班」が代表として選出されました。大田高校の代表として自信を持って発表してくれることを期待しています！

数学Ⅱで学習した関数を応用し美しい校章の作成に取り組みました

### 代表チーム

- ・ Create the school emblem with functions
- ・ Wi-Fiの電波の性質を調べてみよう



※代表チームは3月9日に行われる島根県理数科課題研究発表会 高大連携課題研究発表会の出場権を獲得！



## 2月3日しまね探究フェスタ2022 益田市民学習センター

島根県教育委員会主催の探究学習発表会が開催され「あなたのそばに三瓶そばを!」「バスでバズろう!!～三瓶日帰り旅～」の2チームが参加し、自分達の探究学習の成果を発表しました。当日は他校の生徒と交流する機会もあり、探究学習を通して学んだことをお互いに共有することで、新たな気づきや視点を得る機会となりました！



## ダイコウラボ(おおだ共育共創ラボ) ～大学生との協働プロジェクトの紹介～

### 1 大筑プロジェクト



大筑プロジェクトは、世界遺産の研究をするも中々現地に行けない筑波大学の大学院生に代わって、小さい頃から大森を知る高校生が現地調査を行い、お互いにとって学びある活動にすることを目的に始めました。この活動には本校の2年生2名が参加し、大学院生との協働研究を行っています。現在、生徒たちは県内や市内に住む若い人に大森の魅力を伝えるための観光に特化したフリーペーパーを作成しています。発行は3月末の予定です！



### 2 アナゴプロジェクト



アナゴプロジェクトでは、本校の1年生4名が関西大学の学生と一緒に大田市を代表する食材「アナゴ」を使った商品開発を試みています。これまでの活動では、生徒たちはアナゴに関する知識やアイデアを蓄えるため、アナゴの加工場・和江漁港等を訪れ、商品案を練っていました。現在は高校生チームが商品企画、大学生チームがパッケージやメディア戦略を考え、オンライン会議などを重ねながら進捗を共有しています。来年度中には商品を販売する予定なので楽しみにしてください！



発行

島根県立大田高等学校  
編集:大田高校 教育魅力化コーディネーター 田中魁人  
〒694-0064 大田市大田町大田イ568  
TEL:(0854)82-0750 FAX:(0854)82-1333  
HP :http://ohda-hs.edu.jp/

